

当初予算

今年度の予算が第1回定例市議会でも可決されました。一般会計の予算総額は242億9,900万円です。ここでは今年度取り組む事業の一部を紹介します。



西毛広域幹線道路(スポーツセンター付近)

災害時緊急情報配信サービス事業 (61万6,000円)

防災行政無線で発信される緊急情報の入手が困難な市民に対して、音声による固定電話への情報配信サービスの提供を行います。**問** 困危機管理課

危険ブロック塀等撤去費補助事業 (200万円)

道路沿いの危険なブロック塀などについて、市内の業者に依頼して撤去する際に補助金を交付します。**問** 困建築住宅課

市道リフレッシュ事業(5,000万円)

幹線道路を中心に安全性向上のため舗装改修などを集中的に行います。**問** 困土木課

GIGAスクール推進事業 (2,305万1,000円)

主にICT支援員を配置し、児童生徒に配布するタブレット端末を活用した授業づくりを支援します。**問** 困学校教育課

フードバンク設置事業 (257万6,000円)

企業や家庭から提供された食品や生活用品を生活困窮世帯などに、無償で配布を行うとともに、生活の安定のための支援を行います。**問** 困福祉課

午睡チェックセンサー購入補助事業 (263万2,000円)

保育施設などでの保育の質の確保・向上につながる機器のリース料に係る費用の一部を補助します。**問** 困子ども課



新たな移動手段導入事業 (224万1,000円)

バスなどの公共交通が整備されていない地区のボランティア組織に対し、住民による無償輸送の運営に必要な車両や経費などの補助を行います。**問** 困都市整備課



あんなかスマイルパーク管理運営事業(5,051万2,000円)

多世代交流型子育て支援施設を市民協働により活用することで、地域福祉の向上を図ります。**問** 困子ども課

自校式給食室ドライシステム化改修事業(1,087万6,000円)

小学校自校式給食室のドライシステム化に着手します。**問** 困教育委員会総務課

1 市民の快適な暮らし
や生命と財産を守るまち
づくり

2 若い世代の移住・定住を
進めるまちづくり